



●会長／大澤 力

●幹事／森田雅巳

●公共イメージ向上委員長／斎藤将彦

例会日／毎週木曜日12時30分 例会所／新潟市中央区川端町6丁目53 ホテルオークラ新潟 TEL:025-224-6111

事務所／〒951-8062 新潟市中央区西堀前通6番町905番地 第二西堀ビル5階 TEL:025-222-5050 FAX:025-222-5051

創立年月日／昭和50年6月5日 RI加盟年月日／昭和50年6月25日

第2,157回(I)

2020・6月25日

第 2151 回 2020 年 5 月 14 日例会報告
(オンライン例会)

2020 年 5 月 RI 会長メッセージ



マーク・ダニエル・マローニー
2019-20年度 RI 会長

「適応力を高める」というのは新しいロータリー行動計画で挙げられた目標のひとつです。今年はこの能力が実に試される年となっているのではないのでしょうか。

3月に私は妻のゲイとともにジンバブエ、トルコ、ほか8カ国を30日間で訪問しました。ジンバブエでの医療プログラムとロンドンでのコモンウェルスウィークに参加したの

ち、11日目にはスイスとリヒテンシュタインに向かいました。ロンドンでパキスタン高等弁務官事務所での晩餐会に出席した際に、この日程ではすべての予定地をまわりきることはできないと聞きました。それで、チューリッヒではなくエバンストンの国際ロータリー本部に戻りました。

3月上旬に、世界中で新型コロナウイルスの問題が深刻になっていきました。現地当局の助言に従い、パリとローマでの国連会長主催会議はキャンセルに。その後ほどなくしてWHOが世界的なパンデミックを宣言。ロータリーは重要な決断に際して当局と協議しました。すべてのロータリー地区とクラブに、今後方針が変更されるまで対面でのクラブ会合を控え、ネット上で会合を実施するように通知しました。迅速に対応してくださった地区とクラブに感謝いたします。

ロータリー理事会は初のネット上会合を開き、2020年ロータリー国際大会の実施を中止するという何よりも難しい決定を下しました。出席を計画していた20,000人を超える参加者の皆さまと同じく、私も非常に残念です。参加者のご家族、友人、同僚、そしてホノルル市民の健康と安全を守るために下した決定です。正しい決断だったと信じています。

最高のロータリー国際大会になるはずだったホノルル大会を企画してくれた2020年ホノルル国際大会委員会、ホスト組織委員会、2020ホノルル国際大会推進

委員会に感謝します。この大会のために尽力してくださいました。

今号の『The Rotarian』は国際大会中止の決定が下される中でリリースされましたが、ほかにも多くのロータリー全体に関わる決定がまだ議論されています。『The Rotarian』誌やロータリーの地域雑誌、そしてソーシャルメディアのアカウントで今後発信される続報をお待ちください。

本ロータリー年度の始めに、新しい行動計画がすべてのロータリアンとローターアクターにとって重要であることをお伝えしました。今、必要に迫られて、行動計画を実行に移します。それには、国際大会などをバーチャルなイベントとして開催する可能性も含まれます。詳しくは近日お伝えします。

世界が大きく変化する中、ロータリーも変化しなければなりません。適応力と強さが私たちを導いてくれることでしょう。世界は今まで以上にロータリーのリーダーシップを必要としています。まさに、「ロータリーは世界をつなぐ」のです。

ゲスト

元米山奨学生 チャンティゴックアンさん
元米山奨学生 李 英姫さん
米山奨学生 李 鈺さん

会長挨拶 大澤会長



大澤会長

4月末の理事役員会にて5月もオンラインでの例会を開催することになりましたので、今しばらくお付き合い願います。5月はRIが設定した

青少年奉仕月間となりますが、これについては最終例会のロータリー研修卓話にてご紹介します。

また、第2560地区ホームページ

<http://www.rid2560niigata.jp/> →ロータリアンの方へ→その他→会員専用ダウンロード内では当地区他クラブの青少年奉仕活動報告が掲載されてい

ますのでご確認ください（※ユーザー名・パスワードは事務局へお問い合わせください）。ガバナー月信も第 2560 地区ホームページからダウンロード出来ます。今月号では、コロナ禍の中、他クラブ・地区委員会の動向が掲載されています。

併わせまして5月は皆さんよくご存じの赤十字の運動月間でもあります。

コロナ禍の中、日本赤十字社では手洗いの仕方等、感染予防のための情報発信や「病気」「不安と恐れ」「嫌悪・偏見・差別」のメンタル面でのガイドもいち早く作成しております。医療従事者のマスク・防護服等へのハード面でのサポートも大切ですが、COVID-19 感染者・医療従事者、並びにその家族への偏見・差別から擁護するソフト面（メンタルケア）でのサポートも同等に大切と考えます。

更に、外出自粛要請の状況下で深刻な血液（献血）不足の中、日本赤十字社では検査用に使われた残りの血液を COVID-19 の抗体検査キットの評価研究に使う取り組みも医療関係者と共に行っております。WHO は「抗体検査の技術は十分に検証されておらず、抗体自体に関しても不明な点が多い」という認識を示しておりますが、米国 NY 州の例でお分かりの様に、外出制限の緩和や経済活動の再開の判断基準の一つとして「実行再生産数」と並び重要視されるのがこの「抗体検査」です。感染しても発症しないという症例もみられ、日本赤十字社のご尽力により評価研究の精度が上がれば、今後 PCR 検査と「抗体検査」等はセットで行われていくものと思われま

す。また RI の青少年奉仕月間にちなみまして、日本赤十字では児童・生徒が赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人々との友好親善の精神を育成することを目的として、青少年赤十字という活動を展開しています。コロナ禍が終息したのち、青少年赤十字は当クラブ奉仕プロジェクトの一助になりうると確信しております。

日本赤十字社に関して、詳しくは日本赤十字新潟支部 HP (<https://niigata.jrc.or.jp/>) にてご確認ください。5月は2週に渡って日本赤十字新潟県支部から当クラブへ快くご提供頂きました資料を卓話に使わせていただきます。

日本赤十字社に関して多くの文面を割きましたが、本日の会長挨拶では予告通り「戦時中のロータリークラブの歴史」第一弾、例会に於ける国旗掲揚・国歌斉唱と国産ロータリーソングの歴史も併わせでご紹介します。

日本の戦時中、ロータリークラブへの右翼・左翼（共に軍部の手先機関）からの外圧が高まってきているとき、東京三越百貨店で内務省と陸・海軍省後援の「各種秘密結社によるスパイ活動の展示会」が開かれ、その中にロータリーが加えられていたのです。つまり、ロータリーが軍部からスパイ活動とみなされる事態が起こったのです。

当時のロータリークラブ関係者は、これに驚きすぎさま取り除きを求めましたが、軍部のある筋は、あくまでロータリーとユダヤ秘密結社との関連を

信じて、攻撃の手を緩めなかったと伝えられています。

そもそも当時の例会で英語の文章が飛び交っていた事、英語のロータリーソングを歌っていた事などが、スパイ説、フリーメーソン説を招いたとして、日本語ロータリーソングの全国募集が行われ、その結果、1935年の京都における地区大会で日本語のロータリーソング4選の入賞が発表されました。その中に、京都：前田和一郎作詞、東京：萩原栄一作曲「奉仕の理想」や「我等の生業」があり、今日まで“ロータリーの君が代”と陰口をたたかれながら歌い続けられてきました。これに対して「手に手つないで」「それでこそロータリー」は戦後1950年代に東京 RC の矢野一郎会員が作った曲で、何となく戦前・戦後という曲調の違いを感じませんか？「四つのテスト」は、元々和訳されていた歌詞に相模原南 RC の会員が1973年に曲をつけました。

一方、当時の国家社会党京都支部長と京都 RC の石川芳次郎会長との間で、ロータリーが国家に従順な姿勢を表明するために“例会で日の丸を掲揚し、君が代を歌うこと”で話し合いが付き、京都 RC は早速これを全国のクラブに連絡しました。その後、日本のすべての RC は例会で日の丸を掲揚し、国家「君が代」を歌うようになったのです。

ロータリーが国家単位での行動をとらないことは1927年のオステンド国際大会で決められていた事なので、日本の RC が国旗を掲揚し国歌を歌う事は、世界のロータリーの中ではかなり異例な事で、今現在でも何気なく我々始め日本のロータリアンが受け入れているその行為は、戦前の軍部と圧力団体への対応策として生まれたものであり、令和となった今現在でも継続されています。

今回は、第二次世界大戦中の日本の RC の解散・RI からの離脱についてご紹介します。



第2,157回(Ⅱ)

幹事報告 森田幹事

- ・新潟西ロータリークラブホームページのメンバー紹介に様々掲載したので、ご覧いただき活用のご希望をお願いします。
- ・4月理事会にて承認事項が多数ありますので、今一度4月理事会議事録をご確認をお願いします。
- ・ロータリー財団・米山奨学金のご寄付もよろしくをお願いします。

卓話 日本赤十字社提供

「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！
～負のスパイラルを断ち切るために～」

ロータリー財団・米山奨学金受付 ニコニコBOX 受付

第2151回 2020年5月14日例会報告 (オンライン例会)

5/14	会員数	出席者数	欠席者数	出席率
	40(38)名	31名	7名	81.58%
4/169	マークアップを含む出席者	マークアップ後欠席者数	マークアップ後出席率	月出席率
	40名	0名	100%	

第2152回 2020年5月21日例会報告 (オンライン例会)

国際ロータリーホームページより ロータリークラブが 新型コロナウイルスとの闘いを支援

新型コロナウイルスの猛威により世界に不安と困難な状況が広がる中、ロータリー会員と参加者たちが画期的な方法で支援し、離れていても手を差し伸べる方法があることを示しています。奉仕と行動を大切にしているロータリー会員は、地域社会で率先してプロジェクトを立ち上げ、支援を必要とする人びとへの援助を行っています。しかし、多くの地域で生活が急変しており、保健専門家らは、人びとが互いの距離を空け、感染力の強いこのウイルスの拡大防止のために必要であれば自己隔離することを呼びかけています。「疾病の予防と治療」はロータリーの主な活動分野の一つです。これまでも会員は、適切な手洗いや感染予防法について啓発活動を行い、医療従事者への研修や医療機器を提供してきました。現在は、各地の保健当局による新型コロナウイルス情報の周知を援助し、パンデミック（世界的大流行）によって多大な負担を強いられている医療施設や病院に防護用品を寄贈するといった活動を行っています。

現在までに、以下のようなさまざまな方法で会員が地域社会を支援しています：

- ・感染の被害が最も大きな国の一つであるイタリアでは、第2080地区内のクラブが寄付を募り、多くの患者をかかえる病院のために人工呼吸器と防護用品を購入しました。さらに、中国での流行が最悪となった際には、現地での感染拡大防止のため、同地区のクラブがマスク購入に21,000ドル以上を集めました。
- ・同じくイタリアの第2041地区はネットで寄付を募り、ミラノの催事場に建てられた400床の病院で新型コロナウイルス患者の治療にあたる医師や看護師のために、防護用品を購入しました。
- ・香港では、ロータリークラブが資金を集めて医療品を購入し、公営住宅を訪問してマスクと殺菌剤を配りました。
- ・スリランカのロータリークラブは、空港トイレに体温計を設置したほか、コロナウイルスに関する認識向上のポスターを作成して全国の学校に配りました。
- ・パキスタンのカラチ・ダラクシャン・ロータリークラブは、数千枚のマスクを地元市民に配布しました。
- ・第3700地区（韓国）内のクラブは、赤十字に155,000ドルを寄付しました。
- ・ナイジェリア、アクワイボム州のロータリークラブは、ウイルスの恐ろしさを伝えるキャンペーンを実施。地元の2つの学校でコロナウイルスによる病気と予防法について指導したほか、健康維持のための衛生習慣に関する資料を配布しました。
- ・米国（メリーランド州）のメトロ・ベテスタ・ロータリークラブでは、各ボランティアが毎週、隔離状態にある一人暮らしの市民に連絡して状況を確認し、必要なものがないかどうかを尋ねています。会員はまた、このような人びとの玄関先に花を届ける活動も行っています。

危機への対応にテクノロジーを活用

- ・直接会う例会や行事を中止・延期したクラブと地区は、親睦を保つ独自の方法を見出し、奉仕活動に工夫を凝らすことでパンデミックに対応しています。
- ・フェニーチェ・デル・トロント・ロータリーEクラブは、3月11日に行ったオンライン例会に一般の人びとを招待。ウイルス学者を講演者に招き、コロナウイルスの感染経路や予防方法に対する知識を広めました。
- ・シンガポール・ロータリークラブはウェビナーを実施し、疫学者と感染症専門家を招いて、コロナウイルスとパンデミックに関する疑問や懸念に答えてもらいました。
- ・イーストジェファーソン・カウンティ・ロータリークラブ（米国ワシントン州）は、クラウドファンディングを活用し、宅配サービスを行う地元の食料品店、薬局、レストランのオンラインリストを作りました。
- ・ヘレフォード（英国）のロータリー会員は、支援を必要とする人と、支援を提供できる人・団体を

つなぐために、ロータリー会員や一般の人びとから成るフェイスブックのグループを立ち上げました。3月14日に開始して以来、6,900人以上がグループに参加しています。

・ショウンバーグ・ホフマンエステイツ・ロータリークラブ（米国イリノイ州）は、予定されていた毎年恒例の募金行事の2日前に、この行事をフェイスブック上で実施することを決定。100品以上のオークションを行い、前年とほぼ同額の100,000ドル以上の募金に成功しました。行事でふるまう予定だった350人分の食べ物は、地元の恵まれな人びとに届けられました。

・シリコンバレー・ロータリーEクラブ（米国カリフォルニア州）は、他クラブの会員を招いてオンライン会議を開き、会員がつながりを維持するためのデジタルツール活用法を紹介しました。この会議を録画し、会員がいつでも閲覧・シェアできるようにしています。

・第34ゾーン（米国の一部とカリブ海諸島）は、会員のつながりを保つためのオンラインツール活用ガイドを作成。カリビアン7020ロータリーEクラブは、ゾーン内のクラブがオンライン例会を実施できるよう援助しています。

ゲスト

元米山奨学生 チャンティゴックアンさん
米山奨学生 李 鉦さん

会長挨拶 大澤会長

本日は第二次世界大戦中の日本のRCの解散・RIからの離脱についてご紹介します。戦争とCOVID-19で理由は違えど、昨今の状況と似ている部分がいくつか見えてきます。

戦争への階段をまっしぐらに昇って行った近衛文磨内閣は1938年（昭和13年）、国家総動員法を成立させ、軍需優先の物資動員計画を立てました。国民服はカーキ色に統一され、3月にIOCで決定された1940年のオリンピック東京開催が、7月の閣議で返上と決定されます。

1939年、当時の平沼内閣は国家総動員体制を強化、中国大陸、南方への進出を続け国民徴兵令を公布、同年9月1日ドイツ軍がポーランドへ侵攻、こうして第二次世界大戦が始まりました。

1940年、当時の第二次近衛内閣によって大東亜新秩序が打ち出され、芸能やスポーツ用語からカタカナ語が排除され、国民精神総動員本部は「ぜいたくは敵だ」の看板を東京市内（現在の有楽町周辺）に1500本立てました。

この時代は、国内RCにとっても受難の時代でした。和歌山RCは創立のための会議を開いたものの陸軍旅団所在地であったため、チャーターナイトを行わないうちに消滅に追い込まれ、戦前最後の創立だった静岡RCは、創立後RIからの加盟認証状がまだ届いていない1940年8月8日に、日本で最初の解散クラブになりました。

大阪RCは、こういった弾圧による解散に先んじて自発的に解散することにより、ロータリーの精神を温存する策を選択し1940年8月12日に解散。京都RCは8月21日に、解散・存続の二派に分か

れて例会を開きました。

当時存在した日満ロータリー連合の会長 米山梅吉は軍当局に呼び出され、ロータリーの組織機構は日本帝国に対する反逆であると告げられ、大阪・京都・神戸と中心都市のRCが次々解散していく中で、ついに1940年9月4日、RIからの日本離脱を決定しました。

ヨーロッパでは国家権力によるRCの強制解散や、戦禍の中で崩壊するクラブが続出する中、日本のクラブは強制解散に至る前に自主解散したのでした。

1940年（昭和15年）当時、国内にあった37クラブは、下表の27クラブの他、室蘭・北見・浜松・和歌山・徳島・松山・宇和島・門司・長崎・熊本の各クラブでした。この他、外地：満州4クラブ（大連・奉天・ハルピン・新京）、朝鮮4クラブ（京城・平壤・釜山・大邱）、台湾3クラブ（台北・基隆・高尾）の11クラブがありました。

国内37クラブの内、名称を変えて存続を図ったクラブが29ありましたが、更なる弾圧によって脱落していく中で下表*マーク付きの17クラブは戦中・戦後の空白の9年間で、昼食の弁当も作れない中、細々と例会を続けたという歴史を作りました。所謂、「手弁当」例会です。

日満ロータリー連合会が解散を決めた時、「七曜倶楽部連合会」という新しい組織の結成を目指した委員会をスタートさせましたが、開戦直前の厳しい社会情勢の中でこれを維持する事は不可能でした。しかし、その意図をふまえてRC解散・組織維持を決定したクラブの多くが例会開催曜日を頭に付けた○曜会、○曜倶楽部と称していました。

名称を変えて存続したクラブ

(* 戦時中も例会を継続した17クラブ)

解散日	RC	再組織名
1940年8月	静岡	木曜会
	大阪	金曜会*
	岡山	水曜会*
	京都	水曜会*
	広島	火曜会
	高知	火曜会
	金沢	水曜会
	今治	木曜午餐会*
	神戸	木曜会*
	9月	盛岡
名古屋		同心会*
函館		職能協議会
帯広		木曜会*
高松		職能奉仕会
小樽		火曜倶楽部*
新潟		火曜倶楽部*

第2,157回(Ⅲ)

解散日	RC	再組織名
9月	東京	水曜倶楽部*
	旭川	金曜会
	四日市	木曜会
	郡山	金曜倶楽部
	仙台	火曜会*
	横浜	同人会*
	札幌	職能倶楽部*
	西宮	火曜会*
	岐阜	金曜会
1941年7月	福岡	清和会*
10月	釧路	職域懇談会

この*17クラブの中に、今年度創立80周年を迎えた第2560地区新潟RCが当時「火曜倶楽部」と名称を変え、戦時中も例会を継続していたことから敬意を表します。

また、こういった歴史を鑑み、ロータリーが通常スタイルでの例会を開催出来ない状況を危惧し、防災訓練という意味合いを兼ねて、平穏無事な日頃からオンラインやWEB(Zoom等)による例会や会議を1年に何度か開催する必要性にも共感して頂ければ幸いです。

メイクアップご希望の方

2720 Japan O.K. ロータリー E クラブ:

<https://ok2720eclub.jp>

ロータリー財団委員会

樋山 正君、片野 勉君からそれぞれ\$100いただきました。

米山奨学委員会

樋山 正君から1万円いただきました。

ニコニコBOX紹介

樋山 正君 結婚記念日お祝いありがとうございます。

片野 勉君 100%・結婚記念日・誕生日 ありがとうございます。

神林義則君 4月の結婚記念日祝い ありがとうございます。最近、夫婦でいる時間が多いので仲良くしていきたいです。

吉村美穂君 5/18(月)事務所移転しました。素敵なお花を当クラブ(会長・幹事様)よりいただきました!ありがとうございます。これを機に新たに業務に精励する所存です。今後ともよろしくお願いいたします。

斎藤将彦君 誕生日お祝いありがとうございます。お蔭様で54才となりました。コロ助に負けないように頑張りましょう!

幹事報告 森田幹事

・ロータリー財団・米山奨学金・ニコニコのご寄付をよろしくお願ひします。

卓話 日本赤十字社提供

「赤十字を作った人 アンリー・デュナン」

第2152回 2020年5月21日例会報告

(オンライン例会)

5/21	会員数	出席者数	欠席者数	出席率
	40(38)名	29名	9名	76.63%
4/23	メイクアップを含む出席者	メイクアップ後欠席者数	メイクアップ後出席率	月出席率
	29名	9名	76.32%	

第2152回 2020年5月28日例会報告

(オンライン例会)

国際キワニス、ライオンズクラブ国際協会、国際オプチミスト、国際ロータリーの合同声明



国際ロータリーホームページより

世界のほぼすべての地域社会に深く根ざしながら、国際キワニス、ライオンズクラブ国際協会、国際オプチミスト、国際ロータリーの奉仕クラブは、新型コロナウイルス(COVID-19)による影響に対応し、これを乗り越えるために、互いや市民とのつながりを維持すべく安全な方法で懸命に活動しています。私たちは、合わせて320万人に上る会員ネットワークの強みを生かし、孤独や恐れを感じている人びとに癒しと希望を与えています。また、私たちがもつスキル、リソース、アイデアを結集して、命を救うために前線で闘う保健従事者や第一対応者たちを支援しています。

先行きが見えない中で、各地域の奉仕クラブは、世界中の地域社会の回復と繁栄のために、共に行動を起こし、かつてないほどの団結を図る革新的な方法を見出すことに引き続き全力を注いでいます。「新型コロナウイルスに対する世界的取り組みは、すべての国での行動にかかっています。今こそ、行動人である私たちが互いに手を取り、助けを必要とする人たちに迅速な支援を提供するときです」

(2019-2020年度国際ロータリー会長、

マーク・ダニエル・マローニー)

ニコニコBOX 総計 319,000 円

「これほどに規模が大きく重大なパンデミック（世界的大流行）では、世界中の市民が専門家の助言と警告に耳を傾ける必要があります。私たちのすべての会員とボランティアによる活動・計画を続行しなければなりません。危機の後には、政府や地方自治体による多くの社会・経済的課題への取り組みを支援するために、私たちが迅速に対応する必要があります。これらの課題は、危機が過ぎ去った後に必ずやってくるでしょう」

(2019-2020 年度国際オブチミスト会長、
エイドリアン・エルコック)

「大きな課題は、私たちの力を試すと同時に、結束をもたらします。ライオンズは、安全に奉仕するための新しい方法を見出しています。ライオンズクラブ国際財団は、新型コロナウイルスの感染急増に直面する地域社会を救うために100万ドル以上の補助金を授与しており、さらに毎日のように補助金の申請が寄せられています。地域社会は奉仕クラブを頼りにしています。私たちは地域社会と寄り添いながら、これまでのように支援し、地域の発展に尽くしていきます」

(2019-2020 年度ライオンズクラブ
国際協会会長、ジュンヨル・チョイ)

「このような困難な時に、世界中で毎日のように勇敢な行為を目にします。自らの健康をリスクにさらして人びとのために仕事をする医療従事者や安全管理者たちの尽力を皆で称えようではありませんか。教師、スーパーの店員、宅配ドライバーなど、自宅にとどまることのできない職業に従事する無数の人たちに、キワニスファミリーから感謝申し上げます。友人や隣人の安全を守るために、私たち皆が重要な役割を果たします。世界保健機関(WHO)と地元保健当局の勧告、政府からの指示に従ってください。どうか安全にお過ごしください」

(2019-2020 年度国際キワニス会長、
ダニエル・ビュニロン)

詳細は下記にお問い合わせください：

Chanele Williams (国際ロータリー)

: chanele.williams@rotary.org

Shauna Schuda (ライオンズクラブ国際協会)

: shauna.schuda@lionsclubs.org

Rachel Webb (国際オブチミスト)

: Rachel.webb@optimist.org

Ben Hendricks (国際キワニス)

: bhendricks@kiwanis.org

ゲスト

元米山奨学生 **チャンティゴックアンさん**

元米山奨学生 **李 英姫さん**

会長挨拶

COVID-19による感染拡大防止対策で3月中旬からオンライン例会を行ってきましたが、米山奨学生の李鉦さん始め、当クラブ米山学友のチャンディゴックアンさんやユン君、李英姫さん、ロータ

リー学友の長谷部さんからもオンラインにて例会を閲覧頂きました。まさに怪我の功名でしたが、海外でも県外でもあらゆる当クラブロータリーファミリーが参加でき、その近況も皆さんと共有できるというメリットがあるのもオンライン例会の特色のようです。もちろん通常スタイルの最終例会で、皆さんと一緒にロータリーの奉仕を語り合いながら「100万\$の食事(カレー)」を食べるのも通常スタイル例会での特色です。一長一短ありますが、本日の理事役員会にて6月以降の当クラブ例会運営方法を検討し皆さんにご案内したいと思います。



さて、COVID-19禍の中、当地区での医療従事者への支援をご紹介します。去る5月19日、当地区大谷ガバナー始め代表者方々が、医療用フェイスシールド24,960セット、医療用マスク26,000枚を新潟県医師会に寄贈しました。この購入費は当地区財団活動資金(DDF)と地区内56クラブからの災害支援金で賄われているので、当クラブも資金面でこれに参加しているという事になります。

このロータリーフェイスシールド寄贈プロジェクトは全国規模で行われていて、日本全国で50万セットを医療機関に送ろうという計画です。第2760地区(愛知県)の伊藤ガバナーがクラブ内の仲間と一緒に知恵を出し合い作られたもので、非常に安価で大量に作れるのが特徴です。ロータリアンである日本医師会会長からも推薦を頂いているフェイスシールドだそうで、新潟県医師会会長も当分区のロータリアンであります。



この贈呈式の模様は民放数局のニュースで放送されましたがご覧になりましたか?新潟県医師会会長によると、県内のCOVID-19感染症指定病院の医療防護具は潤沢にあるそうなので、それ以外の不足している医療機関へ送られるそうです。どんな時も奉仕の気持ちを持ち続けることが肝心です。

話は変わりまして、今週は第二次世界大戦とロータリーの関連歴史についてお話しします。1937年(昭和12年)、ヒトラーが総統就任後、その命によりドイツの42クラブとダンチヒ自由都市のクラブが解散させられました。翌年ドイツがオーストリアを併合し11のオーストリアのクラブが解散に追い込まれ、更にムッソリーニの圧力でイタリアの37のクラブも同様に追い込まれました。戦火はロータリークラブにも影響を及ぼしました。

第2,157回(IV)

1939年9月、ナチス・ドイツ軍がポーランドへ進撃し、英・仏が直ちに対独宣戦布告をして第二次世界大戦勃発。同月、日本では日満ロータリー連合会が発足、米山梅吉が会長に就任後、1940～41年にかけて日本の37クラブが全て解散。

1940年6月、ドイツ軍がパリを占領。同年9月、日独伊三国軍事同盟成立。日本国内では大政翼賛会結成。1941年(昭和16年)4月、国民学校令公布、米穀配給通帳制実施。同年10月、東条英機内閣成立。更に同年12月、日本軍が真珠湾を奇襲し太平洋戦争開戦。

こんな時代背景の中、1942年初め、RI第13地区の年次大会(地区大会)がロンドンで開催されました。この年次大会に、ロンドンに亡命(避難)していたヨーロッパ21か国政府の文部大臣及びオブザーバーが招かれ、戦後の教育・科学・文化交流のための世界組織作りが話し合われ、この会議が継続されたのち1946年の国連教育科学文化機構(現ユネスコ)に発展したのです。

またRIはこの年「永続的世界秩序の条件」と題する冊子を作成し、世界の全RCに送付しました。これは、この時期に新たに提案されていた国際組織(現国連)について、世界中でその内容を討議することを促すことが目的でした。

このように、ロータリーは「ユネスコ」の生みの親になったばかりでなく、戦時中の「国際連合」創立の準備段階から密接に関わっていたのです。国連発足とロータリーの関係は、来月の会長挨拶で詳しくご紹介します。

そんな1942年6月、RI創設時より事務総長の任にあったチェスリー・ペリーが高齢を理由にその勤めを退きました。1910年の全米RC連合会の発足時に同連合会の幹事に就任、2年後、国際RC連合会へ移行して事務総長となり国際ロータリー(RI)にわたって実に32年間、ロータリーの国際組織の中核を務めた人物です。チェスリー・ペリーは1910年、シカゴRCの会長選挙で大混乱を招いた苦い経験から、ロータリーの役員選考に争いの起こらない機構作りを採用したとされています。それが今日のクラブ定款細則の中に活かされています。

詳しくは2019年11月14日の当クラブ週報の会長挨拶(代理：青池副会長)にてご確認ください。※公共イメージ向上委員会のご尽力により、今年度のクラブ週報は全て当クラブホームページ内→コンテンツメニュー→活動報告に掲載されています。

太平洋戦争中に日本全国で喪失した家屋・建造物210万戸、失った人命310万人(戦死者および空爆等での死者の統計)。1937年以降、第二次世界大戦終了までの間に、枢軸国(ドイツ・イタリア・日本)の軍隊の侵入、および戦闘地域となったため、RIは33か国、434クラブ、16,700名のロータリー会員を失ったのです。

※以下、2019年1月14日の国際協議会、マーク・マローニーRI会長のご講演から引用します。



RI 会長エレクトのテーマ講演 2019 年国際協議会

マーク・ダニエル・マローニー

2019年1月14日

(引用始め) 2020年はロータリーの115周年にあたり、国連はその歴史的な設立から75周年を迎えます。この年は、私たちのパートナーシップを祝うときでもあり、世界各地で一連の会長主催会議が予定されているほか、ロータリーが大きく貢献できる「持続可能な開発目標(SDGs)」に焦点を当てていきます。

安全な水、保健の充実、教育の改善、経済の安定など、世界の恵まれない人たちのためにどの分野で活動する場合も、ロータリーは、より健康で、平和で、持続可能な世界に向けた国連の継続したコミットメントを共有しています。ロータリーは、ほかの組織では得られないものを提供しています。それはつまり、奉仕と平和という精神の下に世界中の人びとが繋がることができ、目標に向かって意義ある行動を起こすことのできるロータリーのインフラです。(引用終わり)

この中に記されている世界各地での会長主催会議は、COVID-19の影響によりほぼ中止になったと思われませんが「奉仕と平和という精神の下に世界中の人びとが繋がることができ、目標に向かって意義ある行動を起こすことのできるロータリーのインフラ」←この“ロータリーのインフラ”が何を意味するか、前半のロータリーフェイスシールド寄贈のご紹介もふまえて、それぞれがお考えいただければ幸いです。

以上、第二次世界大戦とロータリーの悲しい歴史でもありましたが、同時にどんな時代や状況でも平和を目指しているロータリーと、ユネスコ・国連の歴史や繋がりもご理解頂ければ幸いです。

僅か4人の先駆者で始まったロータリーは二つの世界大戦や多くの恐慌を乗り越えて115年、日本のロータリーの歴史も100年、歯車印の徽章の歴史が永久(とこしえ)に続きますように。

本日もよろしく願い致します。



メイクアップご希望の方

2720 Japan O.K. ローター E クラブ :

<https://ok2720eclub.jp>

5月100%バッジ贈呈

8年 草野隆太君

16年 野田誠記君

オンライン例会参加報告レポートより (5月14日、例会分)

米山奨学生 李 鈺さんより

(2018-2020 年度カウンセラー 小林千鶴 会員)

いつもお世話になっております。

新潟西ロータリークラブの奨学生李 鈺です。

五月分の「オンライン例会参加報告レポート」を本メールに添付致します。御高覧ください。

どうぞ、よろしくお願い致します。



新潟大学 李 鈺
2020年5月19日

設問①

新型コロナの影響で、生活の様式を改変されました。新潟西クラブの例会をオンラインの形になって、安全ですし、例会の内容を繰り返し勉強できるようになりまして、有難いことです。今後も、新潟西クラブの例会や活動や卓話などの内容をホームページにアップロードできれば、より多くの方に見られると思います。

設問②

コロナウイルスの治療に比べて、より難しいことは人間の心理です。感染症への恐怖に伴い、心の不安を広げまして、さらに感染した人に差別することが断ち切るべきです。とくに、医療関係者の皆さんに、尊敬の意を表します。現在、コロナを収束する傾向がありますが、今までの良い習慣を保ち続けて、心理保健も注意して、笑顔で過ごしましょう。

米山学友 チャンティゴックアンさんより

(2012-2014 年度カウンセラー 神初周吉 物故会員)

レポートを添付したいと思えます。よろしくお願いします。

現在私は産休で、お休みしています。第2子を今年の2月に出産しましたので報告したいと思います。

また是非色々なお話を聞かせてください。

こんな状況で大澤さんは会長となり、大変だと思いますが、ぜひ頑張ってくださいね。

きっと今まで出来なかった事がこの時こそできるかもしれないです。

大澤さんに信じています。よろしくお願いします。

アンより



設問①

初めてのオンライン例会に参加させていただきました。

今回の COVID-19 で早速オンライン例会とシフトし、ロータリー精神を示していました。世界は大変な状況となっておりますが、この時こそ、人間の対応能力が発揮できるかと思ひ、絶対人間が勝ち取る事を信じています。

今回のオンライン例会で皆さんの笑顔を見えませんでした。せっかくこの形で例会を行いましたので、いつもの例会で出来ない事を考えて、実行する事で更なる効果が得られると感じます。

設問②

会長挨拶の中でロータリークラブの歴史が紹介されて、改めてロータリークラブの凄さを感じました。このように次世代へ伝える事が大事だと思いました。もっとお話しを聞かせたいです。

他に、ロータリーアンの皆様の活動や今回の COVID-19 への対応し方を紹介されると更に勉強できるかと思いました。もしかすると新しいアイデアが生まれる事ではないかと思いました。



米山学友 李 英姫さんより

(2015-2017 年度カウンセラー 馬場伸行 会員)

例会のレポートを書きましたので、送付致しますね！

ご確認程よろしく願いいたします。((´▽`))

自分は今妊娠6カ月で、自宅で休養中です。9月7日は出産日です。

今年中には、旦那が上海出向になりますので、一緒に上海に行くことになりました。

今は日本永住権を申請中なので、永住権が降りたら、旦那の会社より人事発令を発表します。旦那の会社は、うちの永住権が降りるまでに待ってくれるとのことですね。また、なんか有ったら連絡ください。お体を大事に〜

設問①

初めてのオンライン例会でしたので、不安もありましたが、シナリオと資料がしっかり「見える化」になって、とてもわかりやすかったです。また、いつでも内容をリリードできるので良かったと思います。

設問②

世界中が、新型コロナウイルスの影響を受けている中で、人々の日々の生活が苦しくなる中で、如何に自分の志と気持ちを転換し、前向きなマインドで新型コロナウイルスと戦うのが大切であることかを実感できました。



第2,157回(V)

(5月21日、例会分)

米山奨学生 李 鈺さんより
(2018-2020年度 カウンセラー 小林千鶴 会員)

いつもお世話になっております。
新潟西ロータリークラブの奨学生李鈺です。
5月21日オンライン例会の参加報告レポートを作成しました。本メールに添付いたしました。御高覧ください。どうぞ、よろしくお願い致します。



李 鈺
2020年5月22日

設問①

今週のオンライン例会に参加いただきまして、ありがとうございます。以前より多く参加できて、みんなとの触れ合いはオンラインを通して、暖かくなります。また、ホームページの掲載内容をいつでもどこでも見られますし、より効率的な方法だと思います。

設問②

初めてアンリー・デュナンが作った赤十字の物語を聞きました。大変感動しました。母親の影響で人間に対する「愛」を持って、戦争中の敵の人にも区別なく救いました。その後、デュナンの善意を徐々に全世界に感動して、今の赤十字になります。今回の新型コロナも、世界中の人間に影響を与えて、この災害で全人類が団結できれば、幸いです。

※全ての方から当クラブオンライン例会内だけの写真使用の許可を頂いております。また、メールやレポートの本文は、あえてそのまま掲載しております。奨学生や学友達の日本語の上達ぶりもお感じ頂ければ幸いです。

委員会報告 (国際奉仕委員会より)

食に関する奉仕プロジェクト

「第3回ペットボトルキャップ回収結果報告」

ロータリー財団委員会

大澤 力君から\$200、加地正樹君、大野康則君、吉村鳳一君からそれぞれ\$100いただきました。

米山奨学委員会

大澤 力君から2万円、青池秀夫君、姉崎 健君、馬場伸行君、加地正樹君、大野康則君からそれぞれ1万円いただきました。

ニコニコBOX 紹介

相沢一雄君 誕生日お祝いありがとうございます。
青池秀夫君 大澤会長・森田幹事1年間ご苦労様でした。そしてありがとうございます。

後藤克洋君 ホテルオークラ新潟の後藤です。この度のコロナ禍でOnline 例会が続く中、私どものご利用券を会員の皆様に配布頂き誠にありがとうございます。現在は定休日を交えながらランチを主体に営業しております。6月6日から土日のディナー営業を開始致します。5月31日までデリバリー弁当をご提供中です。夏の風物詩「ビアテラス」は7月22日(水)～8月30日(日)まで開催致します。「美味しさに安心を添えて」を心掛けて頑張ります。皆様のご支援を嬉しく思い感謝しております。

森田雅巳君 結婚記念日お祝いありがとうございます。

岡田亮一君 結婚記念日お祝いありがとうございます。

田村 修君 誕生日お祝いありがとうございます。

田中壮一君 誕生日お祝い・結婚記念日お祝いありがとうございます。

吉村鳳一君 結婚記念日お祝いありがとうございます。

ニコニコBOX 総計 344,000円

卓話

青少年奉仕月間

「ロータリー平和フェローシップ」

第2153回 2020年5月28日例会報告

(オンライン例会)

	会員数	出席者数	欠席者数	出席率
5/28	40(38)名	27名	11名	71.05%
5/14	メイクアップを含む出席者	メイクアップ後欠席者数	メイクアップ後出席率	月出席率
	31名	7名	81.58%	

第2154回 6月4日 例会報告

創立記念お弁当例会

会長挨拶 大澤会長

当新潟西RCも創立45周年を迎えました。これも偏にチャーターメンバーはじめ、歴代の諸先輩ロータリアンのおかげであり、今いる私たち現役メンバーにとっての誇りであります。

歴代の諸先輩ロータリアンと言えば、当クラブ発足時の馬場金太郎PDGの昭和50年6月15日当時のガバナー月信をロータリー文庫で見つけたので、ご紹介します。

(引用始め)1975年6月5日、待望の新潟西クラブが仮発会式を挙行了。特別代表富山君の長年に亘る努力と、新潟南クラブの会員各位のご協力によって誕生した新潟西クラブは、新潟市における三つのクラブ(※新潟・新潟東・新潟南)の指導によって、健全な生長をすることでしょう。メ

ンバーは 23 名で会長は伊藤正春君、幹事は島本春良君。例会は木曜日、例会場は関屋分水の岸辺にあるアストロボールである。地区内会員におかれては新潟にお出での際は是非メイクアップして下さい。(引用終わり) (※当時は RI 第 356 地区)

と、大先輩の心温まる言葉で当クラブの仮発会式のお知らせが綴られていましたが、創立当時の諸先輩方のご苦勞が窺えます。また、馬場金太郎 PDG の語録で「ロータリーとは議論ではなく、実行である」という言葉も身に沁みます。これを胸に刻み、これからも永続的に 50 周年・60 周年と皆さんと共に、ロータリーの奉仕を実行しお祝いできれば幸甚の極みでございますので、互いに切磋琢磨し合いながら健康に気を付け長生きしていきましょう。

第 2154 回 6 月 4 日 例会報告
創立記念お弁当例会

	会員数	出席者数	欠席者数	出席率
6/4	40 (40)名	40名	0名	100%
5/21	メイクアップを含む出席者	メイクアップ後欠席者数	メイクアップ後出席者数	月出席率
	29名	9名	76.63%	